

船橋市議会議員

たけと

ひいる健人

市議会レポート
第3号

発行：ひいる健人事務所 船橋市海神 4-5-6 Tel. 047-420-1800 FAX 047-420-1801

E-mail info@taketo2784.net http://www.taketo2784.net(活動ブログ更新中!)



12月議会 海神地区の道路問題など質問

去る 12 月 4 日 (火)、平成 19 年第 4 回定例会 (12 月議会) において、3 度目となる一般質問に登壇しました。今回は、「海神地区の諸問題について」と題し、①海神南小学校通学路の危険箇所 ②都市計画道路 3・4・22 号線事業の進捗 ③海神商店街の危険な側溝の 3 点について質問したほか、高度地区変更 (建築物の高さ制限) の問題についても市執行部に質しました。以下、その模様 (一部抜粋) をお伝えします。

★海神南小学校通学路について・・・危険な交差点の改良を要望!

Q. 日 色 海神町南 1 丁目 1484 番 1 地先、西船橋レジデンス前交差点について。ここは海神南小学校の西門からわずか 100 m あまりの場所であり、多くの児童が通行しているが、現在国道 14 号から船橋インター、湾岸道路へ向かう車の抜け道として、交通量が朝夕を問わず大変多い場所である。特にこの交差点は一方通行路の入り口として多くの車がカーブしていくが、現状では大変狭い路側帯に巻き込み防止ポールが 1 本立てられているだけの状態であり、非常に危険である。ついては、早急に巻き込み防止ポールを増設するとともに、今後、隣接する用地の取得を含めて抜本的な交差点の改良工事を望むが、市の考えは。



A. 道路部長 ポールについて、増設すべく既に工事発注したところである。また、用地確保について以前より地権者に協力をお願いしているが未だ合意に至っていない。今後も引き続き交渉を行っていく。

Q. 日 色 次に、海神南小学校西門前交差点について。校門に向けて東西に横断歩道が設けられているものの、交通量の多いこの一方通行路を南北に横断する横断歩道が設けられていない。本年海神南保育園がこの西門前交差点の南側に開設されたこともあり朝夕の交通量が増加し、児童のみならず近隣住民にとり決して安全とは言えない状態にある。小学校校門の目の前であるこの交差点の危険な状況について、どのように考えるか。



交差点の改良を

A. 道路部長 西門前の横断歩道の増設については以前より要望があり、県警本部に設置要望をしているが現在まだ実施されていない。しかし保育園の開設等もあり、特に朝を中心に交通量が多いことなどから、引き続き横断歩道の設置を強く要望していく。

Q. 日 色 この通学路が危険なのは、国道 14 号から京葉道路を超えて湾岸道路へ接続する都市計画道路 3・4・22 号線の事業が完成しないために、抜け道となっているからである。この事業の進捗状況はどのようになっているか。

A. 道路部長 進捗率は平成 18 年度末で約 53%。一部地権者の協力が得られず、進捗が滞っている。議員指摘の通り、当計画道路が開通しないために海神南小学校の通学路に車が進入し、児童の安全が確保されていない状況は認識している。当該道路の完成に向け、粘り強い交渉を継続していく。
(ほか、海神南小学校東南角の交差点についても質問しましたが紙面の都合上割愛しています)

★海神商店街の危険な側溝について・・・下水道工事と併せて補修を!

Q. 日 色 海神商店街は車がすれ違うのがやっとの狭い道路であるが、この道路には両側に側溝が敷設されており、直径 10 cm 以上の大きな穴が約 200 m にわたって連続して開いている状況である。この側溝上がいわば歩道の代わりをしており、車が行きかう道路の脇の、穴だらけの側溝のフタの上を高齢者が恐る恐る杖をつきつつ通行しているというのが現状である。この側溝について、一日も早い補修を望む声が地域から上がっているが、現在この場所では下水道管の埋設工事が行われている。ぜひこの機会に関係各課連携の上、危険な状況を改善すべく、補修工事等の施策を講じていただきたい。市の見解を伺う。



安全な商店街に

A. 道路部長 下水道整備に伴う道路復旧は原形復旧が原則ではあるが、議員指摘の通り併せて道路施設の改修を行うことが効率的であると考えるので、予算等考慮した中で関係部署と十分連携し対応していく。

★高度地区変更（建築物の高さ制限）問題（※）について・・・一層の周知徹底と議論を！

Q. 日 色 去る 12 月 2 日にこの問題に関する公聴会が開催された。私も傍聴したが、参加者は決して多くなかったと感じている。最終的な参加者数と、述べられた意見に対する市の考えは。

A. 都市計画部長 公聴会の参加者は、公述者 10 名、傍聴者 13 名、計 23 名であった。今後、内容を整理し、参考にした上で都市計画の案を作成していく。

Q. 日 色 建築物の高さを制限するという、大変大きな問題に対し、まだまだ市民の理解が少ないために、参加者が少なかったのだと考える。市民に対する一層の周知徹底が必要であると考えているが、都市計画審議会への付議など、今後のスケジュールはどのように考えているか。

A. 都市計画部長 今後の日程等については定まっていない。

※高度地区変更問題…今後船橋市における建築物（マンション・オフィスビル等）の最高高さを 31 m ないし 20 m に制限する都市計画の変更。低層住宅地に高層マンション等が開発されるのを抑制する効果が期待されるが、資産価値の下落や既存建築物の取扱いなど課題も多い。

ほか 12 月議会では都市計画道路用地の購入・市職員の給与改定などを中心とした補正予算のほか、市営住宅から暴力団員を排除するための条例改正、医療センターにおける医療事故の損害賠償の和解など 11 件の議案が市から提出され、審議の結果いずれも可決されました。各議案および発議案・陳情請願に対する各会派の賛否や議決結果一覧は 1 月 25 日発行の「市議会だより」に掲載されますのであわせてご覧ください。

平成 18 年度決算特別委員会報告

～監査結果に基づく改善を徹底する視点から～

去る 11 月 6 日～9 日の 4 日間にわたり、平成 18 年度決算特別委員会が開催され、私も会派を代表する委員の一人として（私の所属する会派「市政会」からは 4 名）、審議に参加しました。この決算特別委員会というのは、本年 3 月 31 日に終了した平成 18 年度の決算について、監査を経て 9 月前後に議会に報告されるのを受けて、その内容について審査し、認定の可否を判断するものです。（決算の内容は 12 月 1 日発行の「広報ふなばし」に詳細が掲載されていますのであわせてご覧ください。）

各会派から選出された 14 名の委員が、それぞれの持ち時間に応じて担当課長に一問一答形式で質疑を行っていくのですが、膨大な市の 1 年分の業務の中からどのようにポイントを絞り、質問項目を設定していくかが重要となります。事前に提出された電話帳のように分厚い決算書と施策の説明書、決算審査意見書を参照し、十分な下調べをしたうえで臨まなければなりません。

実際の質問項目の抽出にあたって私は、「過去の監査結果に対する改善状況」に着目しました。つまり、過去に監査を受けて、改善点を指摘されたものに対し、そのまま放置されていないことがないよう、更なるフォローアップを目的として質問をすることとしたわけです。多くの項目は監査の指摘後、改善の対応がされていることとは思いましたが、万一の見落としを防ぐことに意義があると考え、過去の監査結果報告書も参照しつつ、各担当課からのヒアリングを重ね、審議に臨みました。

具体的には、平成 17 年度の監査項目でもあった、市税をはじめとする各種未収金（未払いや滞納）の状況及び対応を中心に質問することとなりましたが、結果として市税では顕著な収納率の改善がみられたものの、他の項目（放課後ルーム使用料や下水道使用料など）では滞納額が監査時点より増加していること、また各部によって法的措置の対応がまちまちであったり、不能欠損処理（貸し倒れ）の規定が整備されていないなどの不備が見受けられました。

せっかく費用をかけて監査を受け、改善事項を指摘されたのにも関わらず、業務の改善に結びつかないのであれば、なんのための監査だったのかということにもなりかねません。選挙の際に掲げた「徹底した監査で効率的な行政を」の考えにもとづき、これからも監査機能を活用した行政の効率化を訴えていきたいと考えています。

さて、上記のように、18 年度の決算における多くの市の未収金の問題について指摘を行いました。本来市の収入となるべき主な未収金について、どのような状況にあるのか、その概略をお知らせしたいと思います。（下記表参照）

(H19.3.31 現在、※印は特別会計)

一般会計約 1500 億円に対し、約 4 % 超の額が未収となっているのは決して健全な状態とは言えません。それぞれのご事情で滞納されることもあるのですが、塵も積もれば山となる、の例えどおり、いずれの項目も巨額なものとなっています。何よりも、まじめにきちんと市税や保険料、使用料を納めていただいている方からすれば、なんと不公平な、という感想をお持ちになることでしょう。

主な項目	未収金額（滞納額）	前年度比
市税（総額）	57 億 4600 万円	- 14.68%
保育所費	1 億 4400 万円	- 2.1%
放課後ルーム使用料	1700 万円	+ 15.8%
市営住宅使用料	1 億 500 万円	- 0.8%
国民健康保険料※	46 億 4200 万円	- 0.46%
下水道使用料※	2 億 9000 万円	+ 7.76%
介護保険料※	1 億 2700 万円	+ 12.34%

このような批判を招かないためにも、この未収金額の縮減について、適切な法的措置を含めた一層の努力がなされるよう、引き続き担当部局に訴えていきたいと考えています。

■北部清掃工場建替計画始まる

～兼・市民環境経済委員会行政視察報告～

毎日の生活の中で、どうしても出てしまうのが「ごみ」です。自治体にとって、市民生活に伴うごみの処理は基本的な行政サービスのひとつと言えるでしょう。

船橋市全体のごみの収集量は近年微減しているとはいえ、平成 18 年度では約 21 万 8 千 t（可燃・不燃・資源ごみの総数）と、膨大な量であることには変わりはありません。

そのうち、可燃ごみは現在、北部清掃工場（大神保町、処理量：435 t / 日）及び南部清掃工場（潮見町、375 t / 日）という二つの清掃工場に運び込まれ、連日収集される大量のごみが効率よく焼却処理されています。

しかしながら、そのうちの一つである北部清掃工場は昭和 58 年に稼働し、平成 4 年に主要設備を更新しているものの、すでに 22 年という長期に渡る稼働により施設の老朽化が著しくなっているとされます。このため船橋市では今年度より同工場の建替建設事業に着手し、その概略行程が右記のとおり公表されました。

年度 (H)	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28
地質調査	↔									
各種計画策定	↔								↔	
処理方式選定	↔									
環境影響評価	↔									
発注準備				↔						
建設工事				↔						

延べ 10 年にもわたる大事業であり、また総工費も 2～300 億円を下ることのないといわれる大変巨額なものとなることが予想されます。この課題を受け、私が所属します市民環境経済委員会（当事業など環境部所管の問題を議論します）では、先進市の事例を調査することとなり、去る 10 月 24 日・25 日の両日にわたり、兵庫県尼崎市のクリーンセンター第 2 工場、および静岡県掛川市の環境資源ギャラリーを環境部長同道のもと、視察に行ってきました。

両施設はともに平成 17 年操業開始の最新型の施設であると同時に、処理方式も燃焼式ストーカ炉とガス化溶融炉というそれぞれ特色ある方式を採用しているため、比較検討の材料としては大変ふさわしい視察先でした。専門的な用語が多くなりますので詳細は割愛しますが、処理方式の違いにより建設費や操業開始後の維持費用、また余熱や燃え残りの灰の活用方法などに様々な差異があることから、どの方式が船橋市にとって最善の選択であるか、十分な検討が必要であることが理解できました。

清掃工場の建設という事業は、その市においてごみの分別・収集、処理をはじめ、資源リサイクルや環境の保全などのいわゆる環境行政全般にまたがることからもあります。どのようなごみをどのような方式で集めるかということから議論を行わないと、どのような処理施設を作るかは決定できません。つまり、この問題は普段の私たちのごみ出し、ひいてはいずれごみとなる商品の購入までさかのぼる、私たちの消費生活に直結した問題となるのです。

同時に、この事業にかかる巨額の工費をどのように捻出するかということも大変重要な問題です。北部清掃工場とほぼ同規模の処理能力を持つ尼崎市の施設の場合、各種条件が異なるとはいえ、300 億円を超える費用がかかっています。船橋市の一般会計が約 1500 億円であること、また経常収支比率（一般財源のうち人件費・扶助費などの義務的経費等が占める割合）が約 94% と非常に高い状況（つまり、自由になるお金が船橋市は非常に少ない！）を考えると、この費用を捻出することは大変高いハードルであることがおわかりいただけるかと思えます。民間事業者を活用する PFI 方式の検討なども含め、今後の予算編成の中で議論が行われることとなりますが、これからの市財政を大きく左右する問題であることを、是非市民の皆さんにもご理解いただきたいと思えます。

あわせて、このような行政サービスには上述のような相応のコストがかかっていることも考えると、一層の無駄を排した上で、今後はごみ収集の有料化なども含め、受益と負担のバランスを再検討しなくてはならないかもしれません。いずれにせよ、専門的な見地からの議論と並行し、市民の方々の間での議論もぜひ活発に行われることを期待するところです。



▲尼崎市のクリーンセンター第 2 工場にて

■要望しました・改善しました

地域の方からのご連絡をいただき、市が管理する歩道や下水道などの除草作業を担当課に依頼しました。

美観を損ねるだけでなく、通学路の死角ともなりかねない場所だけに、早速作業を行っていただいた担当課に感謝しています。すぐに実現可能なものばかりとは限りませんが、お気づきの点やお困りごとがありましたらお気軽にご相談いただければと思います。



ホームページをご覧ください

日色健人 Official Web Site では、
 駅頭で配布している「船橋の論点」を掲載しているほか、
 活動ブログを日々(?)更新しています。
 お時間のあるときにぜひ一度ご覧下さい。
 アドレスは
<http://www.taketo2784.net>(タケトフナバシ ネット)です。
 検索サイトで日色健人と入力いただいてもたどりつけます。

ひいろ健人 市政報告会のお知らせ

初の市政報告会を開催いたします。
 皆様お誘い合わせのうえぜひご参加ください。

日時	平成20年2月16日(土) 13時~14時半(受付12時半~)
場所	海神公民館講堂 (公共交通機関をご利用ください) 会費無料・事前申込不要(定員200名)
来賓	藤代孝七船橋市長・ 藤田幹雄衆議院議員・ 西尾憲一県議会議員(予定)

朝の駅頭活動スケジュール

月	火	水	木	金
船橋駅	東船橋駅	海神駅 東海神駅ほか	西船橋駅	津田沼駅

※公務・急用・荒天などにより変更する場合があります。

日色 健人 (ひいろ・たけと) プロフィール

1978年船橋市生まれ 29歳 二葉幼稚園、西海神小学校、市川学園中・高を経て早稲田大学法学部卒業。サラリーマン生活を経てアメリカ合衆国西海岸を南北に貫く「パシフィック・クレスト・トレイル」全4200kmを徒歩で踏破(日本人初)。2007年4月の船橋市議会議員選挙において3457票を頂き初当選。現在1期目。市民環境経済委員会委員・青少年問題協議会委員・会派「市政会」所属
 地域での主な活動：ボーイスカウト船橋第3団団委員・船橋稲門会(早大OB会)幹事、槇の木レオクラブ副会長、船橋市国際交流協会会員、日本山岳会会員、船橋ワイズメンズクラブ会員 ほか
 趣味：アウトドアスポーツ(山歩き、キャンプ、カヌー)
 愛読書：ヘンリー・D・ソロー「森の生活」
 座右の銘：Where there is will, there is a way.
 (意志あるところ必ず道あり)

法律の規定により、
 年賀状など時候の挨拶が制限されております。
 何卒御了承下さい。

活動日誌

最近の活動の一部をご報告します。

- 10月20日(土) 千葉YMCA主催 チャリティラン船橋奉仕
船橋市国際交流協会
姉妹友好都市歓迎パーティー出席
- 10月21日(日) 実践倫理宏正会朝起会出席
ワセダに向かって125km市民駅伝ウォーク奉仕
早稲田大学創立125周年記念式典
海神公民館文化祭見学
- 10月22日(月) 会派勉強会(財政問題)
船橋市景観に関する市民懇談会出席
- 10月24日(水) 市民環境経済委員会行政視察 兵庫県尼崎市
~25日(木) 同 静岡県掛川市
- 10月28日(日) 槇の木レオクラブ
盲導犬チャリティグッズ販売奉仕
ボーイスカウト船橋第3団育成会総会出席
- 10月29日(月) 会派勉強会(清川記念館設計者ヒアリング)
- 11月2日(金) 会派勉強会(高度地区変更問題)
- 11月6日(火) 議会 平成18年度決算特別委員会審議
~9日(金)
- 11月10日(土) 洞窟探検教室受付手伝い
海神中学校創立60周年記念式典・祝賀会出席
早稲田大学鵬志会創立20周年記念総会出席
- 11月11日(日) 海神地区社会福祉協議会ふれあいまつり奉仕
習志野ライオンズクラブ創立40周年記念例会出席
- 11月14日(水) 市立船橋高校創立50周年記念式典出席
- 11月17日(土) 市川学園創立70周年記念式典出席
船橋ワイズメンズクラブ11月例会出席
- 11月18日(日) 実践倫理宏正会ファミリー講演会出席
海神4・5丁目自治会文化祭
- 11月19日(月) 12月議会議案説明会 会派会議
- 11月23日(金) 船橋京葉ライオンズクラブ杯ミニサッカー大会
- 11月24日(土) 秋のキャンプ教室手伝い
- 11月25日(日) ボーイスカウト団委員研修会受講
- 11月26日(月) 田久保尚俊県議会議長就任祝賀会出席
- 11月27日(火) 議会 開会日 議案説明ほか
- 11月29日(木) 会派勉強会(12月議会提出議案)
一般質問原稿作成
- 11月30日(金) 会派勉強会(清川記念館設計・子育て支援関連)
船橋の論点vol.12原稿作成
- 12月1日(土) 千葉県支部稲門祭出席
- 12月2日(日) 海神6丁目東・西町会青年会餅つき手伝い
船橋市都市計画に関する公聴会傍聴
- 12月3日(月) 議会 議案質疑・一般質問(4日登壇)
~7日(金)
- 12月8日(土) 海神商店会 街路灯新設感謝フェアー
船橋市医師会創立70周年記念講演会・祝賀会
- 12月10日(月) 議会 一般質問最終日 議事紛糾し深夜12時散会
- 12月11日(火) 船橋京葉ライオンズクラブ12月例会出席
- 12月12日(水) 議会 市民環境経済委員会審議
- 12月15日(土) 槇の木レオクラブ 献血呼びかけ奉仕
船橋ワイズメンズクラブ12月例会出席
- 12月16日(日) 国際レオ・デー地区合同例会出席
- 12月18日(火) 議会閉会日 議案等採決

など

編集後記

昨年は私にとって転機の年でありました。今年は次の飛躍に向けて力を蓄える年にしたいと考えています。
 皆様にとって良い一年となりますよう心からお祈りいたします。

(健)